

【A 日程 2】

●国語

当科目を判定要素とする各学科のアドミッション・ポリシーに沿って、近代以降の文章 1 題を必須とし、近代以降の文章または古文から 1 題を選択させ、本文の内容を正確かつ深く把握する読解力・判断力を有しているか、また、その内容を的確に論理立てて記述する思考力・表現力を備えているかを評価することを意図して出題した。

今年度は、近代以降の文章から、池上嘉彦『記号論への招待』、山本益博『桂文楽（一部改変）』、古文から『古今著聞集』を取りあげた。